

Medical Tribune

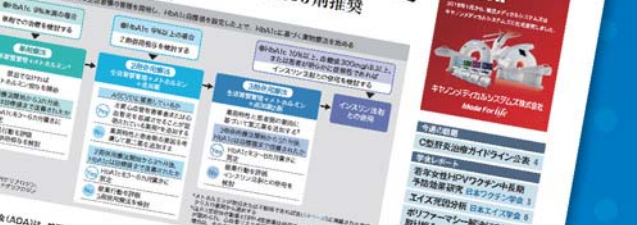
媒体資料



HBV感染の予防・検診・治療連携で指針
医師の明日に広がる
2017 12/21 No.33

HBV感染の予防・検診・治療連携で指針
米国内科医学会・米疾病対策センター
高リスク成人に対するワクチン接種、検診、治療の連携を促す。慢性B型肝炎ウイルス(HBV)感染による肝臓がんの発生率は、米国で年間約10万人に達している。このため、米国内科医学会(AOP)と米疾病対策センター(CDC)は、成人を対象としたHBV感染の予防、検診、治療に関する指針を改定し、2017年12月に発表された。この指針は、米国内科医学会の「Best Practice Advice」シリーズの一部として発表された。この指針は、米国内科医学会の「Best Practice Advice」シリーズの一部として発表された。

薬物療法アルゴリズムを変更
心血管疾患患者再発予防の追加薬に3剤推奨
2018 1/04 No.34



ASCVDのない患者で、メトホルミンとHDLコレステロールを上げる薬を併用する。メトホルミンは、心血管疾患のリスクを減らすことが知られている。HDLコレステロールを上げる薬は、心血管疾患のリスクを減らすことが知られている。メトホルミンとHDLコレステロールを上げる薬を併用することで、心血管疾患のリスクをさらに減らすことが期待されている。

日本糖尿病学会が60周年
日本糖尿病学会は、1958年に設立された。今年で60周年を迎える。この間、糖尿病の診断基準や治療法が大きく進歩した。日本糖尿病学会は、糖尿病の予防と治療の向上に努めている。今年、日本糖尿病学会は、糖尿病の予防と治療の向上に努めている。今年、日本糖尿病学会は、糖尿病の予防と治療の向上に努めている。

夜間・休日加算の施設基準緩和を
外務省が発表
外務省は、2018年1月1日より、夜間・休日加算の施設基準を緩和する。これは、医療機関の負担を軽減し、患者の利便性を高めるための措置である。外務省は、2018年1月1日より、夜間・休日加算の施設基準を緩和する。これは、医療機関の負担を軽減し、患者の利便性を高めるための措置である。

外務省が発表
夜間・休日加算の施設基準緩和を
外務省は、2018年1月1日より、夜間・休日加算の施設基準を緩和する。これは、医療機関の負担を軽減し、患者の利便性を高めるための措置である。外務省は、2018年1月1日より、夜間・休日加算の施設基準を緩和する。これは、医療機関の負担を軽減し、患者の利便性を高めるための措置である。

信頼と実力

— 効果的な学術情報の提供を —

医学系の媒体に求められている使命とは日々発信される膨大な医学・医療に関する情報を取捨選択し、多忙を極める医師に迅速かつ的確に伝えることではないでしょうか。

「Medical Tribune」は1968年の創刊以来、医師が知りたい情報を毎週掲載してきました。海外のジャーナル・研究機関から発信される情報を日本の臨床に即した視点で紹介する一方で、各種学会・研究会の発表をレポートし、最新の診断・治療法の動向を解説しています。現在では112,000名もの医師から総合医学ジャーナルとして高い評価を得ているものと自負しております。

医師との信頼関係によって育てられた「Medical Tribune」。私どもの“豊かな編集経験”そして“確かな知識に裏付けられた実力”をどうぞご活用ください。

媒体特性

- Medical Tribuneの発行部数は112,000部
総合医学ジャーナルの中でも最大規模を誇ります。
- タブロイド判はA4判の約2倍のサイズ
雑誌に比べて広告ビジュアルの訴求力が違います。
- ご希望のタイミングで広告出稿ができます。

媒体概要

内容	発行形態	週刊
	発行日	毎月第1・3木曜日 ※3月、11月、12月は第1・3・4木曜日
	判型	タブロイド判(A3変型判)
	紙面体裁	横組
	印刷方式	オフセット印刷
創刊	1968年(昭和43年)4月	
購読	直接予約販売方式 予約購読料:1年間12,000円+税(送料込み)	

今週の話

医学・医療の世界で今、何が問題になっているのか。トレンドは何か。このコーナーでは、編集部一押しの“話題”を毎週取り上げ、専門家への取材を通して、その背景と問題点、今後の展望について探ります。



疾患解説企画(特集/トピックス/最前線)

話題の疾病の最新情報を解説します。

特集テーマの一例

- 糖尿病 ● 脂質異常症 ● がん
- 希少疾患 ● 肝炎 ● ワクチン
- 血栓症 ● アレルギー ● 花粉症
- 宇宙医学 など

※第2部(Medical Tribuneに同封)として発行するケースもあります。



学会レポート記事

各科領域の主要学会、研究会、シンポジウムなどでの研究発表から、医師の日常診療に直結した演題、近い将来大きな影響を与えると思われる演題をピックアップしてレポートします。
※第2部(Medical Tribuneに同封)として発行するケースもあります。

学会レポート記事



海外ニュース記事

海外ニュース記事

欧米の主要ジャーナルに掲載され、話題性の高い最新研究や主要公的機関・研究所などから発信される注目情報をいち早く報道します。また、日本にとって大きなインパクトを持つと思われるニュースには専門家による解説を付記し、臨床的意義を探ります。

トピックス/特集

最新知見を踏まえ、注目度の高い疾患をどう理解するか。専門医への取材を通じて解説します。

シリーズ

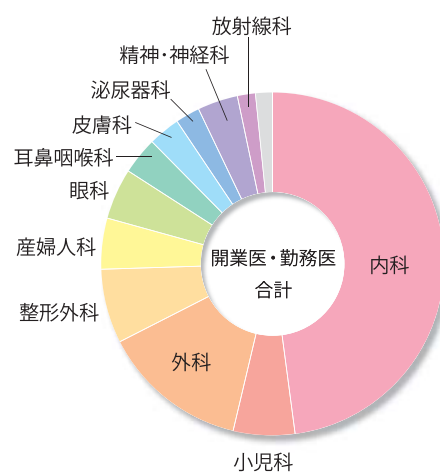
下記をはじめ、さまざまなシリーズを展開いたします。

医療の明日を読み解く50の未解決課題	現代医療の未解決課題の解決等を考察
Journal Scan	海外の主要医学誌から最新の論文を紹介
リレーエッセイ	900回以上続く名物シリーズ

読者構成

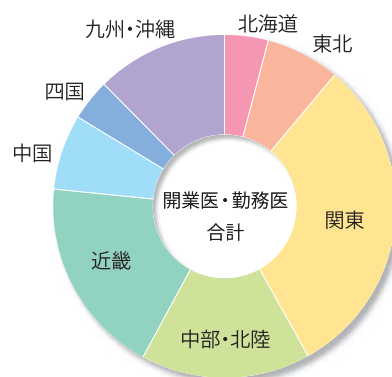
診療科別読者数および比率

科目	開業医	勤務医	合計
内科	25,363 (52.7%)	28,248 (44.2%)	53,611 (47.9%)
小児科	2,805 (5.8%)	3,645 (5.7%)	6,450 (5.8%)
外科	4,503 (9.3%)	10,905 (17.1%)	15,408 (13.8%)
整形外科	3,495 (7.3%)	4,341 (6.8%)	7,836 (7.0%)
産婦人科	2,496 (5.2%)	2,899 (4.5%)	5,395 (4.8%)
眼科	3,255 (6.8%)	2,083 (3.3%)	5,338 (4.8%)
耳鼻咽喉科	2,455 (5.1%)	1,516 (2.4%)	3,971 (3.5%)
皮膚科	2,021 (4.2%)	1,383 (2.2%)	3,404 (3.0%)
泌尿器科	671 (1.4%)	1,942 (3.0%)	2,613 (2.3%)
精神・神経科	938 (1.9%)	3,351 (5.2%)	4,289 (3.8%)
放射線科	119 (0.2%)	1,830 (2.9%)	1,949 (1.7%)
その他	39 (0.1%)	1,697 (2.7%)	1,736 (1.6%)
合計	48,160 (100%)	63,840 (100%)	112,000 (100%)



地域別読者数および比率

地域	開業医	勤務医	合計
北海道	1,896 (3.9%)	2,690 (4.2%)	4,586 (4.1%)
東北	3,496 (7.3%)	4,365 (6.8%)	7,861 (7.0%)
関東	14,474 (30.1%)	20,052 (31.4%)	34,526 (30.8%)
中部・北陸	7,830 (16.2%)	10,089 (15.8%)	17,919 (16.0%)
近畿	8,930 (18.6%)	11,991 (18.8%)	20,921 (18.7%)
中国	3,535 (7.3%)	4,402 (6.9%)	7,937 (7.1%)
四国	1,866 (3.9%)	2,469 (3.9%)	4,335 (3.9%)
九州・沖縄	6,133 (12.7%)	7,782 (12.2%)	13,915 (12.4%)
合計	48,160 (100%)	63,840 (100%)	112,000 (100%)



広告に関するお問い合わせは

株式会社メディカルトリビューン メディカルBU 営業部

本社 東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル7F 〒105-0001 Tel 03-6841-4543
 大阪支社 大阪市中央区伏見町3-3-8 科研大阪ビル8F 〒541-0044 Tel 06-6223-0267
 E-mail: ad@medical-tribune.co.jp